



宮口幸治氏著書  
『ケーキの切れない  
非行少年たち』



# ケーキが切れない少年たち なぜ非行に走るのか？

学校教育における多職種連携のあり方を探る

どなたでもご参加いただけます！

**参加無料**

**要申込み**

**2021年10月2日[土]**  
**13:00-16:30**

## PROGRAM

12:40-13:00 Zoomへのアクセス受付

13:00-14:00 基調講演

「ケーキの切れない非行少年たちと頑張れない子どもたち」

講師：宮口 幸治氏／立命館大学産業社会学部、大学院人間科学研究科教授

14:10-15:40 シンポジウム

「司法・矯正の実践から考える学校教育と多職種連携の未来」

シンポジスト：鈴木 育美氏／北海少年院紫明女子学院、

北海道大学大学院教育学院博士課程

栗田 芙友香氏／静岡県弁護士会、はままつ共同法律事務所

コーディネーター：伊田 勝憲氏／立命館大学大学院教職研究科教授

15:50-16:10 シンポジストとの懇談会①

16:10-16:30 シンポジストとの懇談会②

立命館学校教育研究会は、2006年に立命館の校友教員や附属校教員、教職員など、教育に関わる方々の教育実践交流や研究活動などの取り組みを推進し、広く日本の教育界に貢献することを目的に設置されました。

本大会では、多くのマスメディアで取り上げられ、ベストセラーとなった『ケーキの切れない非行少年たち』の著者である本学人間科学研究科教授の宮口幸治氏をお招きすることができました。

さらに、司法、矯正の分野でご活躍の鈴木育美氏、栗田芙友香氏にもご登壇いただくことが叶い、医療・福祉、司法、矯正、そして学校教育をつなぐ多職種連携の視点から少年非行の問題にアプローチしたいと考えています。

参加の申込みについては、裏面をご参照ください。 →

# 基調講演「ケーキの切れない非行少年たちと頑張れない子どもたち」



「頑張ったら支援します」という言葉は、一見、温か味のある言葉に聞こえるが、裏を返せば、頑張らなかつたら放っておかれる事になる。また、いい成績を取れば頑張ったと評価され、成績がよくないと頑張りが足りなかつたと評価される。では、頑張ろうとしても頑張れない子どもたちはどうなるのか？ ケーキの切れない非行少年たちはかつてはそういういた子どもたちであった。これからの支援の在り方や方向性について考えていきたい。

[講師]

宮口 幸治 氏

立命館大学産業社会学部、  
大学院人間科学研究科教授

みやぐち こうじ 京都大学工学部を卒業し建設コンサルタント会社に勤務後、神戸大学医学部を卒業。精神科医として精神科病院や医療少年院に勤務したのち2016年より現職。(一社)日本COG-TR学会代表理事、医学博士、児童精神科医、臨床心理士。近著に『どうしても頑張れない人たち』(新潮新書)がある。

## シンポジウム「司法・矯正の実践から考える学校教育と多職種連携の未来」

司法・矯正の第一線で活躍する2名のシンポジストを迎える、宮口幸治氏の基調講演の内容を受けとめながら、法務教官そして弁護士としての実践を通して見えてくる課題について話題を提供していただく。非認知能力と認知能力の関係などを切り口に、生徒指導・教育相談とともに各教科等の授業づくりや学級経営も視野に入れ、これからの時代の学校教育における多職種連携のあり方について探索的な議論を深めたい。



[シンポジスト]

鈴木 育美 氏

北海少年院紫明女子学院、  
北海道大学大学院教育学院博士課程

すずき いくみ 北海少年院紫明女子学院(千歳市)の教育支援部門に法務教官専門官として勤務しながら、現在、博士課程在学中。公認心理師、臨床心理士。精神医学・心理学系の学会等で、女性の非行少年、受刑者の症例研究を論文として発表するなど、精力的に実践的研究を進めている。



[シンポジスト]

栗田 芙友香 氏

静岡県弁護士会、  
はままつ共同法律事務所

くりた ふゆか 静岡県出身。立命館大学法学部卒業後、首都大学東京(現東京都立大学)法科大学院を経て、2013年に弁護士登録。静岡県弁護士会では、人権擁護委員会、子どもの権利委員会等に所属し、ひとり親支援や子どもの権利を守る活動に取り組んでいる。

### 申し込み方法と受講の流れ

STEP  
**1**

立命館学校教育研究会のウェブサイトからお申込み  
電話・FAX・メールでのお申込みはできません。



<http://www.ritsumei.ac.jp/gkken/>

立命館学校教育研究会

検索

STEP  
**2**

Zoom(アプリケーション)をご使用の  
スマホ・タブレット・PCなどにダウンロード(無料)

申し込み締め切り **2021年9月22日[水]**

#### お申込み・参加にあたってのお願い

- Zoom(アプリケーション)は最新版にアップロードのうえ、ご参加ください。
- Zoom使用時は、ご所属、お名前の表示にご協力お願いいたします。
- 総会および研究大会の映像、音声を許可なくスクリーンショットや写真、動画、音声で記録すること、またそれらを第三者に共有することを固くお断りいたします。
- 事前にお送りする参加に必要なURLやID、パスワードを第三者に共有・公開することを固くお断りいたします。
- インターネットやアプリケーションの設定や不具合等、接続上のトラブルについては、本研究会で対応し兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 立命館学校教育研究会は、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館個人情報保護規定(※)」を遵守し、お申込時にご記入いただいた個人情報は、秋季大会の運営に関わる業務のみに使用します。

※ http://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01\_01\_j/

STEP  
**3**

開催日前日までに、登録メールに参加のためのURLと  
パスワードが届きます。

STEP  
**4**

10/2(土)講義当日、12時40分から受付を開始しますので  
指定のURLとパスワードを使ってアクセスしてください。  
※参加にはインターネットの環境が必要です。

問合わせ先

立命館学校教育研究会(事務局:立命館大学 朱雀独立研究科事務室) ※新規会員登録・会員情報変更是、立命館学校教育研究会ウェブサイトよりお手続きください。  
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 TEL: 075-813-8269 MAIL: kyoingp@st.ritsumei.ac.jp http://www.ritsumei.ac.jp/gkken/